

開発途上国における文学を教材とした日本語指導 —中東の大学学部生指導教材に近代詩を用いる—

菊地真

要旨

日本文学を日本語教育に取り込むにはいかなる方法が有効かという問題意識の下、開発途上国における日本語専攻の学部生対象に、近代韻文を教材とし、学生の発表を中心とした授業を実施した。各回授業の発表担当者には授業後、「担当詩に関する小テストを教師になったつもりで作る」よう指示した。こうして提出された小テストを紹介するとともに、これを分析してわかった、文学作品（近代詩）を教材に用いる意義を報告する。

キーワード

エジプト、中東、日本近代詩、学部日本語教育

1. はじめに

日本国外で働く日本語教員はそれぞれの教育現場で、自分の学歴の中で得た知識や方法論をいかに生かせるかを日々考えつつ、ルーティンに追われている。彼らの学歴は多様で、日本文学を専攻した教員も少なくない。海外、とくに開発途上国での文学教育は、大きく分けて三つの段階に分けられる。第一段階は文学史の基礎知識の暗記で、「日本に関する常識」習得の一つとして行われる。学部1年後期から2年前期ぐらいに設置され、現地若手教員が担当するケースが多い。第二段階は日本語中級修了程度の水準、リベラルアーツ講座として実施される。概ね、日本文芸作品の初歩的な読み取りから始まり、多少論理的な評論のできるまでを目標とする。この講座は学部3年から4年の間に設置され、日本からの招聘教員または日本留学歴のある現地ベテラン教員が担当する。第三段階は日本国内の学部高学年・大学院で行われている水準の文芸評論あるいは文献資料操作技能を習得する授業で、日本国外では大学院修士課程に設置されている。しかし学生の能力不足に加え、現地ベテラン教員の力量不足が原因で、十分な成果をあげられていないのが、途上国の現実だ。それゆえ母国高等教育機関を見捨て、日本留学を決意する学生も多い。

2. 開発途上国の学部高学年対象の「文学」

本稿では前章で述べた第二段階早期の学生を対象とした「文学」講座を実施しつつ、本質的に日本語学習者である学生に、日本語教育の側面でもどれぐらい役に立つ授業ができるかを工夫してきたところを報告する。稿者は7年間、開発途上国で日本語・日本文学教育を実施してきた。その経験に鑑み、現在では、3年後期に〔近代韻文〕、4年前期に〔古典文学（古文）〕、4年後期に〔日本思想（漢文）〕を講義するのが適切であると考えられる。稿者は古典文学（古文）の日本語教育における有用性につき、実践報告をした⁽¹⁾。もう一方の古典文学・漢文の意義については菊地（2023b）の序文で試論を述べている。

3年後期に〔近代韻文〕を教材に用いる理由は三つある。まず3年生でも歴史仮名づか

いを習得すれば近代文は容易に読める。次に韻文は散文に比べて短く、学習者が取り付きやすい。三つに韻文の語句用法は、表面的な意味の奥にある文化的なコードを生かすという特徴がある。たとえば「桜」が詩に用いられると、単に「cherry という植物」というにとどまらず、「春・白色・はかなく散る」等の意味が込められ、それを作者と読者が共通に認識する。そこに詩の文芸性がある。学習者が詩を講読することで、今まで学習してきた日本語句の奥に含まれる文化的コードに気づき、自文化の類似語句との比較を通じ、上級者らしい日本語の使い方が効率よくできるようになる。韻文教材はそのような仕掛けを本質的に内在しているゆえ、中級修了レベルの学習者向け教材として好適なのである。

3. 実践報告

3.1 授業のすすめ方

2023年2月から5月にかけて、エジプト国立・X大学言語学部日本語学科3年生を対象に週一回2時間、近代韻文を教材とした授業を実施した。教材は詩人の生年が新しい順に配列し、詩句解説とか評釈のヒント等指導に必要な項目を教員が加えた。

これを Semester 開始時に受講生に配布する。第一回目の授業で歴史仮名づかいを教え、次いで教員が詩人紹介・語彙解説・語句解釈・詩の評釈をやってみせる。授業の最後に次回以後の各回発表担当を決める。発表は各詩につき二人か三人ずつ担当させ、評釈は自由に考えてよいが、できれば担当詩に類似するアラブ詩や歌謡などと比較するよう指導した。第二回目以後の授業は、最初に学生が発表し、学生からの質疑応答に続き、最後に教員による講評と、次回の詩の評釈のヒントを伝える。発表後に「教員になったつもりで、担当詩に関する小テスト問題を考え、レポートに添付しなさい」と指示した。

3.2 X大学言語学部日本語学科3年生の発表紹介

この章では学生が実際に作成した小テストを紹介する⁽²⁾。これを分析することを通じ、中東文化圏で育った発表担当者の日本詩の捉え方とか問題意識の持ち方がうかがえる。

資料1 学生の作った小テスト1 金子みすゞ「ふしぎ」

練習問題

- 1) ふしぎの詩で「私はふしぎでたまらない」という文が何回出てきましたか。
①1回 ②2回 ③3回 ④4回
- 2) 2011年東日本大震災が起きたとき、金子みすゞのどの詩が公共広告で流れたのですか。
①大漁 ②こだまでしようか ③ふしぎ ④私と小鳥と鈴と
- 3) 金子みすゞの約130編の詩で、どのテーマが多く取り上げられましたか。
①恋 ②魚と海 ③カエル ④侍

【答】1) ④ 2) ② 3) ②

この学生はこの詩で何度も繰り返される「私はふしぎでたまらない」という詩句の与える効果に関心を持ち、発表でもその評釈に時間を使っていた。また日本の若くして自殺した女性詩人の詩が、東日本大震災の公共広告に取り上げられ、震災で落ち込んでいた日本人の心を励ましたことが印象的だったようだ。第3問の金子みすゞの詩のテーマでどれが

一番多かったかは、WEB で調べたのだろう。が、日本から来た教授に見せる以上は、何か学術的なまとめをしないでは済ませられないという、プライドも感じられる⁽³⁾。

資料 2 学生の作った小テスト 2 草野心平「河童と蛙」

練習問題：() に入る言葉を選びなさい

- 1) 草野心平は() と呼ばれましたか。
①花詩人 ②鳥詩人 ③蛙詩人 ④空詩人
- 2) 草野心平は() です。
①次男 ②長男 ③長女 ④三男
- 3) 草野心平は() に留学しました。
①筑波大学 ②嶺南大学 ③早稲田大学 ④東京大学

【答】1) ① 2) ② 3) ③

この学生は詩の表現で問題を作ることはできなかったものの、詩人の履歴をよく調べ、問題を作ってきた。このように詩そのものよりも、作者に関心がある学生も、エジプトには少なくない。おもしろいのは第3問で、日本人あるいは漢字文化圏の学生であれば問題ともならないようなことが、非漢字文化圏の学生には「難問」となる。たしかに非漢字文化圏の学生が、第3問に列挙された四つの選択肢を見せられたら、どれが日本の大学でどれが中国、あるいは台湾、韓国の大学か、とまどうのがむしろ普通なのだ。

資料 3 学生の作った小テスト 3 宮沢賢治「雨ニモマケズ」

練習問題

- 1) 「雨ニモマケズ」で、主な意味／メッセージとは…
①自然に逃げる事 ②自然をアクセプトして楽しむこと ③自然を負かすこと
- 2) 「イツモシヅカニワラッテキル」、宮沢賢治の伝えたい笑顔は…
①猫ちゃんの笑顔 ②犬の笑顔 ③仏さんの笑顔
- 3) 「デクノボー」とは何の意味は…
①バカな人 ②力になる人 ③優しい人

【答】1) ② 2) ③ 3) ①

「雨ニモ負ケズ」はエジプトでも有名ゆえ、参考資料も手に入りやすく、それを読み込んだ上で詩句表現につき、海外の学部生としては踏み込んだ問題を作っている。三つの問題はいずれも、この詩全体のテーマにも関わる。第1問は、この詩が「自然」をどうとらえているか、第2、3問はこの詩の背景にある仏教世界、特に第3問は「愚者の賢」を視野に入れた問題で、授業中の白熱した質疑応答を反映している。

資料 4 学生の作った小テスト 4 島崎藤村『初恋』

問題：() に入る言葉を選びなさい

- 1) 「まだあげ初めし前髪」とは、髪型の変化が() という意味です。

- ①大人になる ②子供になる ③美人になる
- 2) 「リンゴの下の恋人」とは詩人の夢で、人は夢の中に住むことは () です。
①可能 ②不可能 ③大変
- 3) 『初恋』は七五調の詩です。日本詩の音韻やリズムが完璧だから () 。
①はその歌詞が好きです ②いろいろな言語にほんやくされました
③分かりにくいです

解答：1) ① 2) ② 3) ①

藤村の詩は古いが、人気があり、発表者をやりたがる学生も多かった。この小テストは、学生の発表を踏まえて作られているのだが、この詩についての初歩的な知識で解けるのは第1問ぐらいで、第2問は「この詩の世界は現実的か空想的（夢の世界）か」という議論を踏まえたもので、授業を聴いていない人を見ると難解であろう。第3問はこの詩が最後まで七五調で完成されているのを授業で知った感動をすなおに問題としている。

4. むすび

日本国外の日本語中級修了者に、近代詩を教材とすることで、日本語語句の背景にある文化的コードに学生が気づき、日本語能力を高めていける。それは授業後に学生自身に作らせた小テストの分析から、観察・測定できることを報告した。

(菊地真きくちまこと・(財)早稲田教育研究所・vakeneco28@gmail.com)

注

1. 菊地 (2019)・同 (2020a)・同 (2021a)・同 (2021b)・同 (2022)・同 (2023a)
2. これを本誌に掲載することにつき、本人たちの了承を得ている。
3. X 大学言語学部は、外国語学では中東における最高水準と評価され、現在大学院は閉鎖中ながら、学部にはエジプト内外から精選の学生が集まっている。

参考文献

- 菊地真 (2019) 「中国の大学における日本古典教育—大学専攻日本語 8 級試験受験者のニーズに応えた教材開発—」『アカデミック・ジャパニーズ・ジャーナル』11, 73-80.
- 菊地真 (2020a) 「古典教育と作文能力—中国学生の日本古典を題材とした作文分析を通じて—」『アカデミック・ジャパニーズ・ジャーナル』12, 45-53.
- 菊地真 (2020b) 『日本語学習者のための日本古典入門』学術研究出版
- 菊地真 (2021a) 「古典教育の現代的意義—不易流行—」『AJALT』44, 26-29.
- 菊地真 (2021b) 「中東の大学におけるリベラルアーツとしての古典教材を用いた教育実践」『アカデミック・ジャパニーズ・ジャーナル』13, 10-18.
- 菊地真 (2022) 「古典は日本語作文教材に有効か—海外で「多読」を促す—」『アカデミック・ジャパニーズ・ジャーナル』14, 52-55.
- 菊地真 (2023a) 「エジプトにおける古典教材を用いた日本語作文指導—エジプト人学習者の傾向を踏まえて—」『アカデミック・ジャパニーズ・ジャーナル』15, 46-49.
- 菊地真 (2023b) 『日本精神文化史講義』学術研究出版